

われら星の子 宇宙の子  
海に生まれ大地に育ってきたわたしたちの体には  
はるか百数十億年の  
宇宙の歴史が刻まれている  
ほら今日もどこかで小さな光が

知りたいのははじまりの瞬間 その音その色 匂いと手ざわり  
はじまりは いつもこころをひきつけてやまない  
日本語ひらがな五十音は なぜ あい という二文字からはじまるのだろう

ぶらさがって遊んだ力こぶ  
大きな木につくった秘密基地  
どこまでも追いかけてきた満月  
あこがれはいつも僕の上にあった  
またまっすぐ空を見つめる

青い空は僕らの夢を  
明るい宇宙は未来を知ってる  
空と宇宙にはどんな未来が待ってるだろう

夢は 感動  
夢は かなえるもの  
夢は うそをつかない  
自分が大きくなればなるほど 夢はかわるけど  
夢は 人の宝物

今日も失敗した  
でもこんなの宇宙から見たら何億分の一じゃないか  
神様がくれた 私への試練

自分は何がしたいんだろう  
今の自分は迷宮の中にいる  
自分の力で  
光を探そう  
新しい道への架け橋を

この壮大な大地の下で  
君と私が出会えた奇蹟  
それは何にも勝る喜びだろう

このきれいな空を  
この大きな宇宙を  
このかがやく夢を  
私たちは何千何万年と  
変わらずに見ていきたい

あの宇宙があるからこそ  
私たちは今 仲間と出会えた  
今夢がつかめたのは宇宙があるからこそ出来たこと

人間という生物せいぶつは  
宇宙と比べればちっぽけなものだけど  
地球という大きな大地で  
私たちは一生懸命  
生きている

この世に誕生したときから 知っていた気がする  
「生きる」ということを  
体を流れる血を通じて

寿命のタイムリミットは  
止まってくれない  
こうしている間にも一秒一秒  
迫ってくる  
人生は一度しかない

夢がある 夢に生きる  
みんなの想いがつのるほど  
それは 大きな 大きなものになる

みんなの心を一つにすれば  
なんだってできる僕等がいる  
一人一人が力を出しきり  
やっとなつかんだ星がある  
その星はこれからずっと輝き続けることだろう

たとえ今いる仲間と離ればなれとなろうとも  
この広い空はつながっている  
それはまるで終わりのない広い宇宙のような長い旅

あの日何気なくすれ違った人が  
いつか かけがえのない存在になるかもしれない  
それでも 別れはやってくる  
人生はその繰り返しだけれど  
僕らはいつでもつながっている

何もない日なんかない  
誰かが誰かを思いやり 誰かが誰かを見守っている  
だから僕は 今 生きている

平凡だけど幸せな日々の中  
足跡も 残り香さえ残さずに旅立つ人がいる  
一つ一つの命は 一つ一つの星と同じくらい  
輝いていて  
地球には 星くずになって散らばっている

今日無視した友達 やっぱ いやだったかな  
夜空に向かってつぶやいてみる  
明日は優しくなれますように

大人は「自分という人間を持って」  
なんて言うけど  
じゃあ、教えてよ  
僕って何？ 私って何？  
ねえ、この答えは宇宙だけが知っているんじゃないの

未来の自分の姿がはっきり見えない  
今の私をてんびんにかけたらきっと傾いてしまうだろう  
・・・自分自身と向き合えば何か変わるかもしれない

古代の遺跡<sup>たから</sup>を探っても  
本当の答えは出てこない  
46億年前<sup>むかし</sup>から培ってきた答えは  
今 ぼくたちのなかにある  
命の連鎖が 未来の扉を開ける鍵ともなるのだ

一步、外へ踏み出す  
手探りで進み、そして振り返る  
また進む

歴史の中の偉人達

彼らは何を思って空を見上げたのだらう

宇宙のはるか遠くの僕たちが

見えていたのかもしれない

便利に生きられることに 感謝しよう

「人間は猿が進化したものだ」ときく

猿の清らかな瞳を見ていると

退化したんじゃないかって思う

宇宙に一瞬輝いた流星

それは まるで私達ひとりひとりの生命のよう

すぐに消えてしまったけれど

その光は 私達の心に残る

「強く生きてみないか」と

宇宙の誕生日っていつなんだらう

現在は 何歳なんだらう

未だ知らない顔 解き明かしてみたい

宇宙ができる前

地球ができる前

生物が生まれる前

何も無いところ

「何も無い」の中には 何があったんだらう

「無限の可能性」があったのだ

「無」というのは「何も無い」という意味ではない

これから輝く未来へ進む 僕たちのスタートラインなのだ

青臭い いいじゃないか

傷だらけ それがどうした

どんなに遅くてもどんなに転んでも また起きればいい

罵倒の声も吹き飛ばせ

進む足を止めるな

これから何が起こるかわからない世の中

私たちは知らないフリして生きてるけど

「未来」が一番不安なのではないか

命あるものは皆  
自分の生きる道を  
精一杯 力強く生きている  
それなら 私も  
誠実に まっすぐに生きていこう

昨日 見た花は枯れていた  
今日 見た花は咲いていた  
足元を見れば 小さな発見

宇宙は広がり続けている  
生まれたときから 永遠に  
僕らは夢見 追っている  
永遠に差の縮まらない追いかけてこかもしれない  
それでも 僕らは 追いつける

山崎 直子

覚 和歌子

教諭 鈴木 賢

1年2組 東野 咲紀

6組 木村 大樹

2年6組 石川 絵梨

5組 蔡 詩怡

1年1組 玉村 雪乃

3組 藤枝 莉緒菜

5組 田村 萌香

7組 岩田 大輝

2年6組 高橋 勇人

2組 濱田 万里果

1年8組 工藤 万結子

4組 青木 佳奈子

3年1組 大竹 育美・鈴木 千尋

3年7組 小笠原 康太

2年7組 嶋田 一樹

3組 本永 みなほ

8組 庄司 凜里子

2組 宮ノ原 理子

4組 三品 祥子

1組 高橋 直也

3年9組 市川 春花

6組 磯田 悠介

- 2組 西村 麻衣
- 4組 安西 映里佳
- 8組 板倉 里穂
- 5組 石村 星磨
- 4組 森 優太
- 2組 奥山 健
- 8組 佐藤 絢香
- 1組 根山 萌子
- 8組 宮澤 舞
- 7組 染井 裕輔

以上 掲載順